



学生ビザ

COVID-19 の検査と治療

ビザが無い状態であったり、自分のビザの滞在資格や状態を正確に把握していない場合でも、公衆衛生に関する指示には従わなければなりません。体調が悪いときは診察を受け、COVID-19（新型コロナウイルス）の検査を受けてください。

州・準州政府は、無料のコロナウイルス検査および治療を提供しています。

- [ACT（首都特別地域）](#)
- [ニュー・サウス・ウェールズ州](#)
- [北部準州](#)
- [クイーンズランド州](#)
- [南オーストラリア州](#)
- [タスマニア州](#)
- [ビクトリア州](#)
- [西オーストラリア州](#)

学生ビザ保有者

COVID-19の影響と渡航規制により要件項目を満たすことを妨げられた学生ビザ要件については、授業への出席やオンライン学習などの面で柔軟なアプローチが取られています。

オーストラリアでの留学生活が終わりに近づいているにもかかわらずオーストラリアから出国することができない方は、学生ビザが失効する前に別のビザを申請する必要があります。

オーストラリアの移民法の下では、学生ビザを延長することはできません。

学生ビザ保有者で以下に該当する方は、新しいビザを申請しなければなりません：

- ビザの有効期限が迫っているが自国に帰国することができない方、または
- 履修コースを修了するためにオーストラリアでより長い時間を必要としている方

オーストラリアでの留学を続ける場合、新しい学生ビザの申請は、既存の学生ビザの有効期限の6週間前に行うようにしてください。

オーストラリアでの留学生活が終わりに近づいているにもかかわらずオーストラリアから出国することができない方は、学生ビザが失効する前に別のビザを申請する必要があります。

状況によっては、[Visitor \[訪問\] ビザ（サブクラス 600）](#)の申請資格がある方もいます。

ビザ申請の審査に関連する一部のサービスは COVID-19 による影響を受ける可能性があり、様々なサービスが利用できなくなってきました。こうした影響を受けているサービスには、健康診断を行う指定医師や英語テスト施設、個人識別情報の収集業務などが含まれます。これらのサービスが利用できない状況にある間は、多くのビザ申請者がビザ要件を満たすことができません。留学生には、健康診断等を受けて必要な情報を提出できるよう、追加の時間が与えられます。

現在のビザが失効する前に新しいビザを申請することにより、ブリッジングビザが発給され、他の要件を満たしながら合法的に滞在できるようになる場合があります。

学生ビザでの就労

履修コースが「Out of Session [授業期間外]」状態の留学生

履修コースが「Out of Session [授業期間外]」状態であるとみなされる学生ビザ保有者は、時間に制限なく就労することができます。なお、コースはあらかじめ定められたコース休暇期間中や、学生が予定通りに履修コースを修了した場合に「Out of Session」状態であるとみなされます。

修士課程（研究）または博士課程を履修中の留学生

修士課程（研究）または博士課程の履修を開始した学生ビザ保有者は、時間に制限なく就労することができます。

履修コースが延期された留学生

履修コースが延期された学生ビザ保有者は、2週間あたり40時間を超えて就労することができます。

学生ビザ保有者を対象とした、就労時間規制の一時緩和措置

以下に該当する特定の学生ビザ保有者は、2週間あたり40時間を超える時間の就労を一時的に認められています：

- 医療分野で雇用されており、医療関係のコース（例：看護や医学）を履修中で、医療衛生当局職員により COVID-19 対策に従事するよう指示されている
- 高齢者介護分野で、Approved Provider [認定事業者] または連邦政府からの助成を受けている高齢者介護サービス事業者により雇用されている
- National Disability Insurance Scheme [全国障害者保険制度] の登録事業者により雇用されている

この一時緩和措置は、これらの分野に従事する学生ビザ保有者にのみ適用されます。詳細は、[学生ビザ保有者を対象とした、就労時間規制の一時緩和措置](#)の項を確認してください。

高齢者介護サービス事業者は、保健省により提供されている通信文書を参照して詳細を確認してください。National Disability Insurance Scheme (NDIS：全国障害者保険制度) の登録事業者は、NDIS Commission [NDIS委員会] により提供されている通信文書を参照して詳細を確認してください。

なお、雇用主にはこれまで同様に、該当するオーストラリアの労働現場関連法に従うことが義務付けられています。留学生を含む海外からの労働者は、オーストラリアの労働現場関連法の下で他のすべての従業員と同じ権利を有しています。

オーストラリアの就学・学習要件

内務省は学習形態に関する要件の規制を所管していません。

これについては、自身の教育機関にお問い合わせください。

[TEQSAとASQAからの柔軟な授業・学習形態に関する共同声明](#)を参照してください。

渡航規制を受けての例外措置については、[影響を受けている高等教育学生（大学、TAFE等）によるオンライン学習実施に向けての全国規範要件](#)をご覧ください。

当省への報告

自国に帰国する場合や就学・学習状況が変更された場合に当省に報告する必要はありません。

あなたのビザは、新たに別のビザを申請するとき、または現行のビザが失効するときまで有効です。自国に帰国する場合や就学・学習を延期した場合でも、あなたのビザの滞在資格や状態は変更されずに維持されま

経済的に困難な状況に陥っている留学生

自身のオーストラリアでの生活を維持するために、家族からの援助や、可能であればパートタイムの仕事、そして自身の貯蓄を支えとすることが推奨されています。

学生ビザ保持者で自身の生活を支えることができない方は、通常の居住国への帰国を手配するよう強く推奨されています。オーストラリア滞在期間中を通して自身の生活を支えるだけの資金にアクセスできる状態にあるというのは、すべての学生ビザの要件に含まれている項目です。

オーストラリアでの滞在が12ヵ月を超えていて、現在経済的に困難な状況に陥っている留学生は、自らのオーストラリアのスーパーアニュエーション（退職年金）の一部を利用することが認められます。

詳細は、

[オーストラリア税務局ウェブサイト上のスーパーアニュエーションの早期利用についての項](#)を参照してください。

COVID-19 パンデミックイベント・ビザ

現行の学生ビザの有効期限が迫っているものの現在自国に帰国することができず、他のビザの要件を満たすこともできないという方には、[Temporary Activity \[一時活動\] \(サブクラス408\) Australian Government Endorsed Event Stream \(COVID-19 Pandemic event visa\) \[オーストラリア政府公認事業 \(COVID-19パンデミックイベント\) ビザ\]](#)の申請資格がある場合があります。

この場合、なぜ他のビザの要件を満たすことができないのかを証明する必要があります。こうした証明としては、追加のVAC（Visa Application Charge：ビザ申請料金）を支払うための十分な資金にアクセスすることができないという供述および証明書類等が含まれます。